

2023年度教育部伝達事項

(各関係者にコピーをして送付ください)

1 スキー指導員・準指導員

- ・2023年度も兵庫県スキー連盟主管のスキー指導者研修会を開催いたします。
(可能な限り、本連盟主管の研修会に参加して下さい。)
本年度も2回の指導者研修会を開催いたします。詳細は開催要項をご確認下さい。
開催要項は9月中旬ごろホームページに掲載予定です。
- ・理論研修はeラーニングを予定しています。後日ホームページ等で詳細をお知らせします。

◆New Year 指導者研修会

理論 全日本が導入するeラーニングを視聴
実技 2023年1月8～9日 奥神鍋スキー場

◆Spring 指導者研修会

理論 全日本が導入するeラーニングを視聴
実技 2023年3月4～5日 ハチ高原スキー場

- ・昨年度、準指導員合格者は「県スキー技術選手権大会」に参加して下さい。
- ・指導員、準指導員の資格は研修会を2年続けて受講されない場合は停止となります。従来どおり停止2年後の3年目に研修会を受講した場合は停止の解除といたします。停止2年後以降、停止解除を希望して研修会を受講した場合、停止1年に対し資格維持負担金が必要となります。
資格の喪失はなくなりましたが(停止が連続する)、年次登録料を納入していただくことが停止の連続の条件となります、毎年度資格チェックにより対象の方には負担金を請求しております。各自資格継続についてご留意下さい。

2 スノーボード指導員・準指導員

- ・2023年度も兵庫県スキー連盟主管のスノーボード指導者研修会を開催いたします。詳細は開催要項をご確認下さい。(可能な限り、本連盟主管の研修会に参加して下さい。)
開催要項は9月中旬ごろホームページに掲載予定です。
- ・理論研修はeラーニングを予定しています。後日ホームページ等で詳細をお知らせします。

◆スノーボード指導者研修会

理論 全日本が導入するeラーニングを視聴
実技 2023年1月21～22日 奥神鍋スキー場

- ・研修会の日程は兵庫県スノーボード技術選手権と同日程ですが、研修会において技術選志向班を選択された方は技術選手権に参加いただきます。技術選手権参加を実技単位の一部とします。

3 スキー・スノーボード指導員検定受検者

- ・受検希望者は、「指導員養成講習会(理論 11/20、実技 1/27～29)」を必ず受講して下さい。詳細は「養成講習会の案内」をご確認下さい。

養成講習会有効期限

(1) スキー：養成講習修了証の有効期間は3カ年ですが、実技については、毎年受講を義務づけとしますので、ご注意下さい。

(2) スノーボード：養成講習修了証の有効期間は翌年度までです。

※なお、スキー指導員検定を受験される方は近畿ブロックが主催する「スキー指導員検定受検者特別講習会(1/14～15 予定)」にも積極的に参加下さい。

※平成23年度以降のスキー準指導員合格者は指導員検定受検の前年度までに、県連主催の特別講習会(2/4~5)参加が義務付けとなっておりますのでご注意ください。(近畿技選に出場する者は、特講の参加義務を免除する。)

4 スキー・スノーボード準指導員検定受検者

- 本年度も兵庫県スキー連盟主管のスノーボード準指導員検定会をスキー準指導員検定会と同日程で開催します。
- 受検希望者は、「準指導員養成講習会(理論11/20、実技1/27~29)」を必ず受講して下さい。
- 養成講習会受講済者には、養成講習会修了証が交付されます。
- 養成講習会修了証の有効期限
 - (1) スキー：基礎理論の有効期限は2カ年ですが、実技実習は受講年度のみです。
 - (2) スノーボード：養成講習修了証の有効期間は翌年度までです。
- スキー指導員・準指導員検定受検者特別講習会を次のとおり開催いたしますので多数の参加を希望します。
(定員30名 申込先着順) 2/4~5日
- スキー実技の養成講習3日間のうち、やむを得ない事情により1日欠席者の救済措置として、2月4~5日のスキー準指導員検定受検者特別講習会に参加することにより、修了証を交付します。
- スキー準指導員合格者は、「C級公認検定員検定会」受検および次年度「県スキー技術選手権大会」参加が義務となります。
- ベーシックキャンプ(1/7~8 奥神鍋スキー場)のスキー班では指導員、準指導員受検者班を設けます。参加希望者は申込み下さい。
- スキー・スノーボード準指導員検定会は2/18~19日(氷ノ山国際)
- 受験の申し込みはシクミネットより申込まいただきます。詳細は検定会要項を確認下さい。

5 スノーボードB・C級検定員検定会

- 2023年度スノーボードB・C級検定員検定会を実施します。2024年度までは移行期間中として、指導員はB級、準指導員はC級を受検することができます。学科と実技採点もごさい。詳細は開催要項をご確認下さい。
- ◆スノーボードB・C級検定員検定会
理論 実技 2023年2月18~19日 氷ノ山国際スキー場
- 検定会の日程は準指検定と同日程で実施します。

6 スキー・スノーボードA級公認検定員検定受検希望者

- A級検定員の受検資格は教育部普及委員、理事、スキー学校役員といたします。
- 申込時に県連会長の推薦書が必要となります。希望する方は、まず教育部長に連絡願います。
- 申込は各自シクミネットから直接申込みいただきますが、その際に推薦書のアップロードが必要となります。

7 スキー大学参加希望者

- 直接シクミネットから各自申込み下さい。シクミネットにログイン後、「イベント情報」から、区分・分類「教育・研修」、事業名「スキー大学」、主催団体「全日本スキー連盟」を選択して必要なチケットを申込下さい。

8 ベーシックキャンプ

- ベーシックキャンプ：1/7~8(奥神鍋スキー場)にて開催します。スキー班(SAJ2級程度以上)、ボード班、テレマーク班を設けます。SAJ未登録の方も参加できます。スキー班では指導員、準指導員受検者班も設定いたします。
- 日程がラップしているスキー指導者研修会(1/8~9)に参加される方は、スムーズに研修会の班に合流できるように配慮します。

9 スノーボードキャンプ（希望者は級別テストあり）

昨年までベーシックキャンプⅡとしてスキーとボードの講習を行っていましたが、スキーの申込みが少ないため、ボードに特化したキャンプとして、2/4~5（氷ノ山国際）にて開催します。SAJ 未登録の方も参加できます。5日は希望者のみ、2級・1級の級別テストを実施します。

スノーボードの基礎基本を見直し、ステップアップの機会として活用下さい。

10 「兵庫の鉄人」検定

本年度も「兵庫の鉄人」検定を実施します。2月26日（日）テククラ検定と同日開催です。雪上を移動する手段として発達してきたスキー技術を評価するために、あらゆるシーンを想定した場面にチャレンジしていただきます。我こそは、と思われている足自慢の方々の挑戦をお待ちしています。

1.1 全日本スキー技術選手権大会出場選手の選考について（男子5名、女子3名の予定）

- ・県スキー技術選手権大会の男子1位、女子1位を確定とします。合計点数に同数者がある場合は、上位3種目の合計点数が高い方とします。近畿技選出場も確定の条件とします。
- ・残りの出場枠（男子4名・補欠1名、女子2名・補欠1名）は県スキー技術選手権大会の合計点数と近畿スキー技術選手権大会の合計点数の合計をもとに選考し決定します。但し合計点数に同数者がある場合は、各大会の上位2種目の合計点数をもとに得点の高い方とします。
- ・シニア枠は全日本スキー技術選手権の選考の対象とはなりません。
- ・全日本スキー技術選手権大会の出場選手は、第2回技術強化合宿（戸隠スキー場 2/11~12 予定）参加を義務付けます。

1.2 近畿スキー技術選手権大会出場選手の選考について

- ・県スキー技術選に出場した選手を推薦します。※シニア枠は県スキー技術選に出場しなくても推薦をします。
- ・国体予選と県スキー技術選手権大会の日程が重なっている場合、国体予選の出場選手は、県スキー技術選手権大会の出場を免除し、近畿スキー技術選手権大会へ推薦します。

1.3 県スキー技術選手権大会について

- ・一般及びシニアの部は1月21日~22日開催。ジュニアの部は1月22日開催とします。
- ・参加資格は1級程度以上とします。
- ・今年度も男女とも『シニアの部（2023年4月1日現在50才以上）』を開催します。
シニアの部は50才~54才、55才~59才、60才~64才、65才以上といたします。
- ・スキーのジュニアの部は小学生1年~3年の部、小学生4年~6年の部、中学生の部、高校生の部を開催いたします。開催日は1月22日に3種目で実施いたします。多数のご参加をお待ちしております。
- ・親子で参加された場合、参加費用の割引があります。
- ・詳細は開催要項を確認ください。

1.4 県スノーボード技術選手権大会について

- ・県スノーボード技術選手権大会を、県スキー技術選手権大会と同時開催（1/21）で行います。
- ・全日本スノーボード技術選手権大会に出場希望の選手は、県スノーボード技術選手権大会への出場を義務付けます。
- ・ボードのジュニアの部は一般と同じく1月21日（土）の開催です。

1.5 近畿スノーボード技術選手権大会

- ・近畿ブロックで実施されます。参加希望者は「県連衣川理事」にお問い合わせ下さい。
問い合わせ期間：2022年9月15~30日 電話：090-3894-6561

1.6 全日本スノーボード技術選手権大会出場選手の選考について

- ・「兵庫県スノーボード技術選手権大会」の成績を参考にして選考します。

1.7 県連認定指導者研修会

- ・県連認定指導員の方は任期（2年）中に1回以上研修会への参加を義務付けます。
本年度は、研修会(1)（12/25 奥神鍋スキー場）、研修会(2)（1/29 ハチ高原）、研修会(3)（3/5 ハチ高原）の3会場で研修会を開催いたします。いずれかの研修会に参加下さい。
- ・本年度は3会場とも、1日日程で、スキー、スノーボードとも受付ます。
- ・研修会(1)で奥神鍋スキー場の雪不足から実技研修が出来ない場合、座学研修で修了とします。この場合、実技研修を希望される方は、事前連絡をいただいた上で、研修会(2)か研修会(3)に、無料で参加可能とします。

1.8 シクミネットによる全日本スキー連盟教育本部事業 参加申込について

- ・事業の主催（主管）が「全日本スキー連盟」「近畿ブロック」「加盟団体（県連）」によって、シクミネットのイベント情報での選択メニューが異なりますので注意下さい。主な事業は以下表を参照下さい。

主催	区分：教育 研修	区分：教育 検定
全日本スキー連盟	スキー大学 トータルスノーボーディングフェスティバル スキーパトロール研修会 クロスカントリースキー 指導者研修会・検定員クリニック	スキー/スノーボード指導員検定 A級検定員検定 スキーパトロール検定 クロスカントリースキー 指導員・準指導員検定・検定員検定
近畿ブロック (大阪府連)	スキー/スノーボード技術員研修会 公認スキー学校主任教師研修会	
加盟団体 (兵庫県連又は他府県連)	スキー/スノーボード指導者研修会 検定員クリニック スキーパトロール研修会	スキー/スノーボード準指導員検定 B・C級検定員検定

※全日本スキー連盟主催行事はホームページから行事要項を確認して、申込み締切り日の2週間前には、必ずクラブ管理者の「承認」を済ませるようにして下さい。（県連での資格確認等が必要なため）
例年は12月初旬が締切りでした。この場合でしたら、11月中旬にはクラブ責任者の「承認」を済ませて下さい。